

	第1会場 41会議室	第2会場 43+44会議室	第3会場 52会議室
9:00	開会式・大会長挨拶 8:50-9:00		
	●シンポジウム1 9:00-10:30 地域で紡ぐ緩和ケア ー多様な地域連携で携わるー 座長: 番匠 千佳子 宮崎 真一郎 演者: 山田 博英 静岡県西部でがん患者に神経ブロックを提供するための私たちの取り組み 石塚 友一 職種・場所を越えた疼痛緩和 ～薬剤師の視点から～ 尾田 優美子 地域で紡ぐ意思決定支援 ～浜松市北区意思決定支援プロジェクトの活動と、訪問看護の実践～ 安藤 しのぶ 施設での看取りをどう支えるか	口演1 9:00-9:55 多職種チーム 座長: 久山 幸恵 佐々木 一義 O-101～106	一般演題: 発表6分、質疑2分
10:00		口演2 10:05-11:00 教育・研修・その他 座長: 吉野 吾朗 長谷川 貴昭 O-201～206	口演3 10:05-11:00 痛み以外の身体症状 座長: 岩井 一也 横道 直佑 O-301～306
11:00	●シンポジウム2 10:45-12:15 希望を持ち続けるために ー最期まで携わるー 座長: 田村 恵子 森 雅紀 演者: 佐久間 由美 背中を押すタイミング ～緩和ケアチームでの取り組み～ 福田 かおり ホスピスでの取り組み ～がん終末期を支える～ 栗原 幸江 心残りのつらさを和らげ、希望を支える ～心理専門職の視点から～ 天野 功二 がんの子ども達の「家に帰りたい」を支える	口演4 11:10-12:15 痛み 座長: 内山 智浩 小林 孝一郎 O-401～407	口演5 11:10-12:15 在宅緩和ケア 座長: 櫻町 俊二 福本 和彦 O-501～507
12:00			
13:00	●ランチョンセミナー1 12:30-13:30 がん関連疼痛の緩和 ～薬物療法から神経ブロックまで～ 座長: 飯田 宏樹 講師: 佐藤 哲観 【共催: 塩野義製薬株式会社】	●ランチョンセミナー2 12:30-13:30 がんゲノム医療の看護について 看護職が果たす役割 座長: 加藤 亜沙代 講師: 御手洗 幸子 【共催: 中外製薬株式会社】	
14:00	●講演・対談 13:45-15:15 これからの担う世代に伝えたいこと ー長く、深く携わるー 座長: 難波 美貴 今井 堅吾 講師: 田村 恵子 ケアにワクワク、ドキドキしたい 森田 達也 ホスピス・緩和ケア黎明期のことを今になって振り返る		
15:00			
16:00	●シンポジウム3 15:30-17:00 切れ目なくケアを届けるために ー万が一に備えて携わるー 座長: 栗原 幸江 中澤 秀雄 演者: 菅野 喜久子 災害時にがん患者を支援する医療スタッフの課題 ～被災地の経験から～ 青木 茂 災害時に切れ目の無い緩和ケアを提供する為に 山岸 暁美 地域BCPのススメ ～スタッフ、そして患者・利用者のいのちや生活を守るために～ 杉井 邦好 静岡県における災害時の薬事対応について	口演6 15:30-16:45 地域連携・Advance Care Planning 座長: 梅田 靖子 太田 学 O-601～609	口演7 15:30-16:45 精神・心理・終末期 座長: 清原 恵美 浅井 陽介 O-701～709
17:00	閉会式 17:00-17:15		